

発電所からのお知らせ

2017年11月21日

■1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)

「[浜岡原子力発電所 1, 2号機 廃止措置状況\(2017年度第2四半期\)](#)」を更新いたしましたので、ご覧下さい。

第2段階の進捗状況※1

		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
廃止措置計画			▼変更認可(2月3日)※2 第2段階に移行						
汚染状況の調査・検討				▼1号機サンプル採取終了	1号機		2号機		
系統除染					1号機	2号機			
設備・機器の 解体撤去	放射線管理 区域内	1号機	▼工事着手(2月15日)※2						
	2号機		▼工事着手(2月15日)※2						
	排気筒				解体準備工事		解体工事		
	放射線管理 区域外								
希ガスホールドアップ装置建 家の解体									

※1 本計画については、工事の実施状況、検討・評価状況等により変更となる可能性があります。

※2 2016年2月3日に、廃止措置計画の変更の認可を受けました。これにより、放射線管理区域内のうち原子炉領域周辺設備の解体工事を開始しました。

2017年第2四半期における廃止措置に係る主な進捗は、以下のとおりです。

【汚染状況の調査・検討について】

- ・2016年3月末までに1号機原子炉圧力容器内および原子炉格納容器内のサンプル採取を終了しており、現在、採取したサンプルを分析しています。2号機原子炉圧力容器内および原子炉格納容器内については、2017年度下期中にサンプル採取を開始する予定です。

【放射線管理区域内設備の主な解体撤去工事の状況について】

- ・浜岡1号機タービン建家2階設備のうち、発電機付属設備の解体撤去を2017年7月に完了しました。
- ・浜岡1号機タービン建家2階設備のうち、高圧第2給水加熱器※3の解体撤去工事に2017年8月から着手しました。
- ・浜岡2号機タービン建家1階設備のうち、タービン機器冷却水系※4の設備の解体撤去工事に2017年8月から着手しました。

【放射線管理区域外設備の主な解体撤去工事の状況について】

- ・浜岡1号機の補助ボイラ設備のうち、本体および配管等の解体撤去を継続しています。

※3 高圧第2加熱器とは、プラントの熱効率を向上させるために、原子炉への給水をタービンへ送る蒸気の一部(抽気)によって加熱するために設置した機器です。廃止措置の段階において使用するものではありません。

※4 タービン機器冷却水系は、タービン機器(各種熱交換器、ポンプ、モータ)に脱塩水を供給して冷却をおこなうための系統です。廃止措置の段階において使用するものではありません。

- ・2017年11月7日～11月10日、11月13日、11月14日に、1, 2号機の廃止措置に伴う放射線管理区域外の解体工事によって発生した解体撤去物について搬出を実施しました。

- 3号機: 施設定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 4号機: 施設定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 5号機: 施設定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

以上